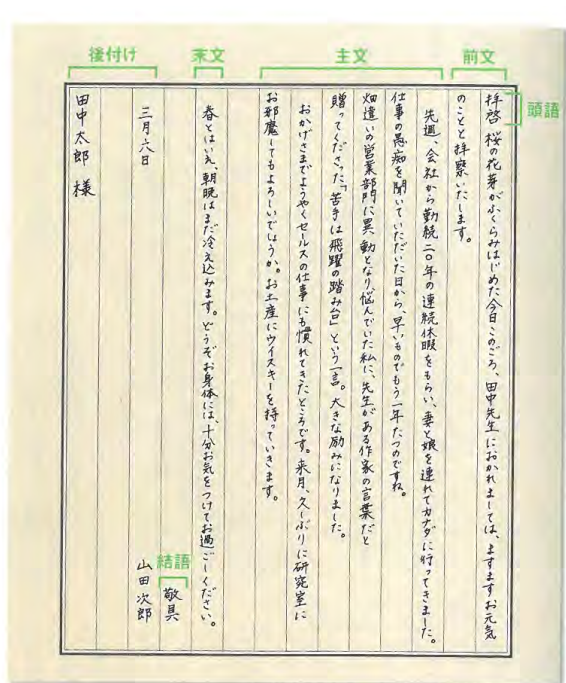


にほんご
日本語105 Handout Week 04

Tomonori Nagano <tnagano@lagcc.cuny.edu>
http://faculty.lagcc.cuny.edu/tnagano/

Spring 2019

1 日本の文書の書き方

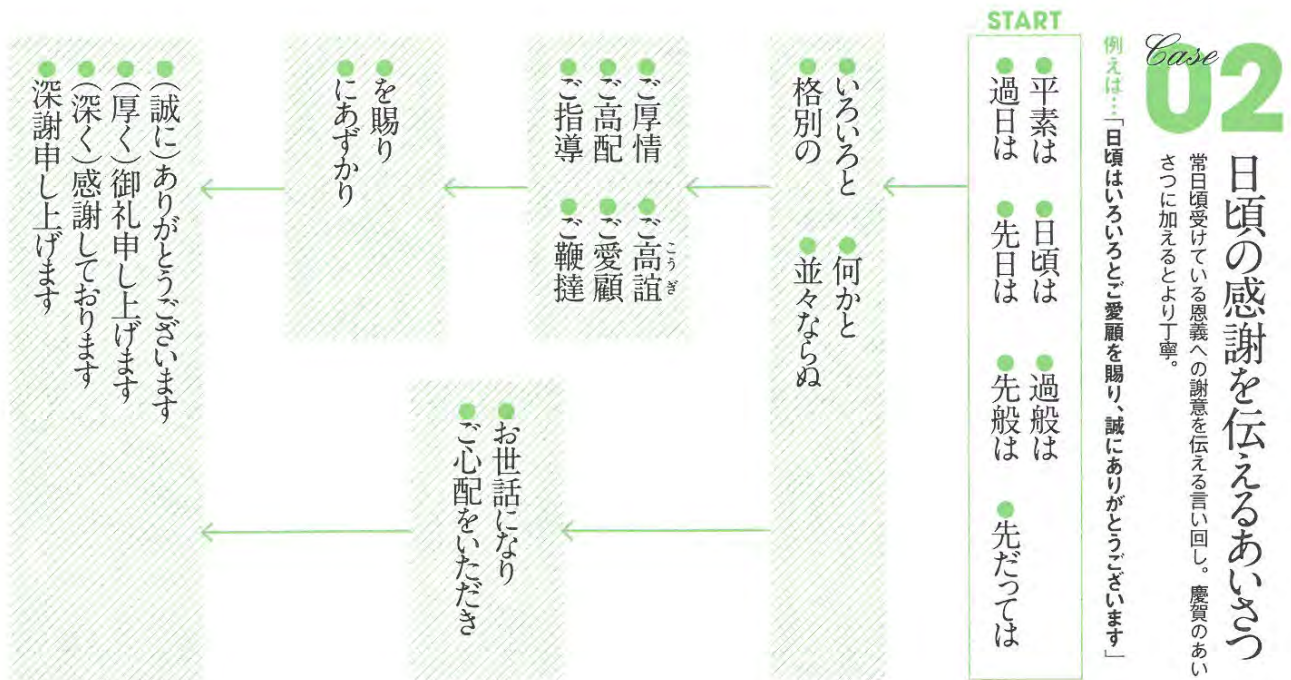
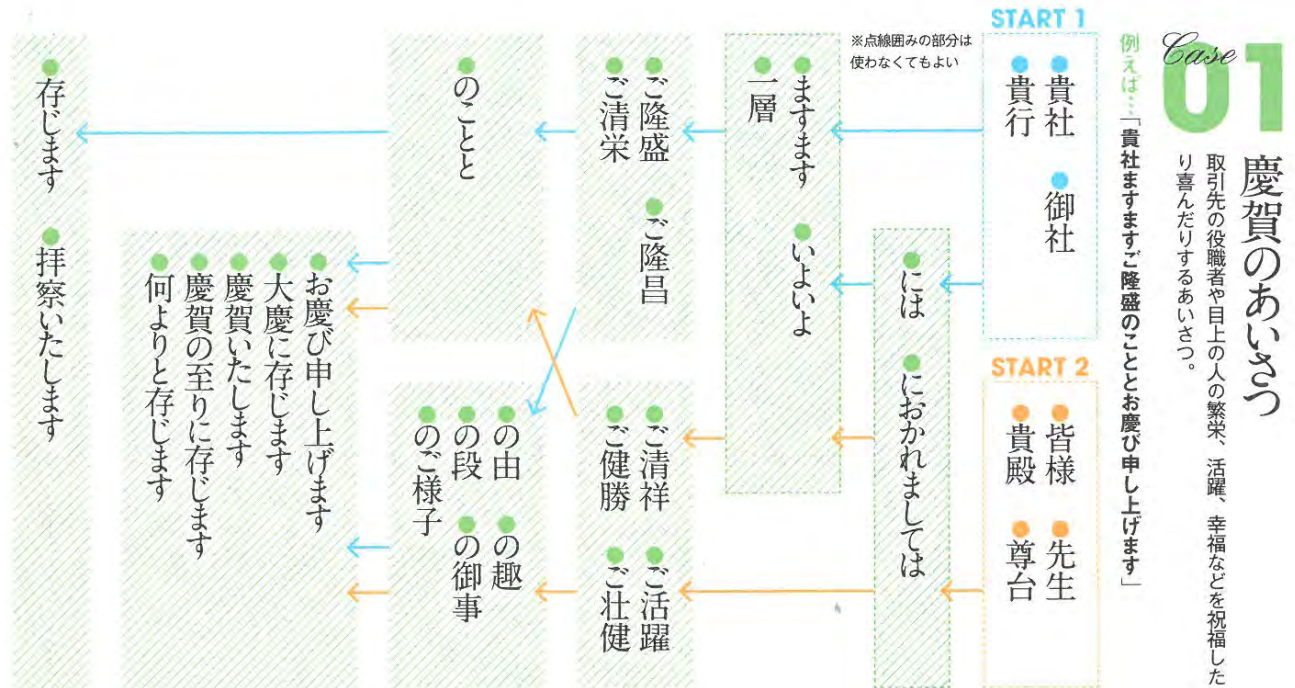


- (1) 前文: 前置きのあいさつ
(2) 主文: 手がみの本題
(3) 末文: 最後のあいさつ (e.g., 「お元気で。」)
(4) 後付け: 自分の名前、日付など

頭語と結語との組み合わせ

シチュエーション	性別	頭語	結語
一般的な手紙	男	拝啓	敬具
	女	拝啓／一筆申し上げます	敬具／かしこ
改まった手紙、丁寧な手紙	男	謹啓／恭啓	謹言／敬白／頓首
	女	謹啓／恭啓／謹んで申し上げます	謹言／敬白／かしこ
前文省略の手紙	男	前略／冠省／略啓	草々／不一／不備
	女	前略／前略ごめんください	草々／不一／かしこ／あらあかしこ
時期をおかずにすぐにまた出す手紙	男	再啓	敬具／謹言
	女	再啓／重ねて申し上げます	敬具／かしこ
一般的な返信	男	拝復／復啓	敬具
	女	拝復／お手紙拝見いたしました	敬具／かしこ
丁寧な返信	男	謹復／謹答	謹言／敬白
	女	謹復／お手紙謹んで拝読いたしました	謹言／かしこ

- (5) 頭語: 書き出しの言葉
(6) 結語: 最後の言葉

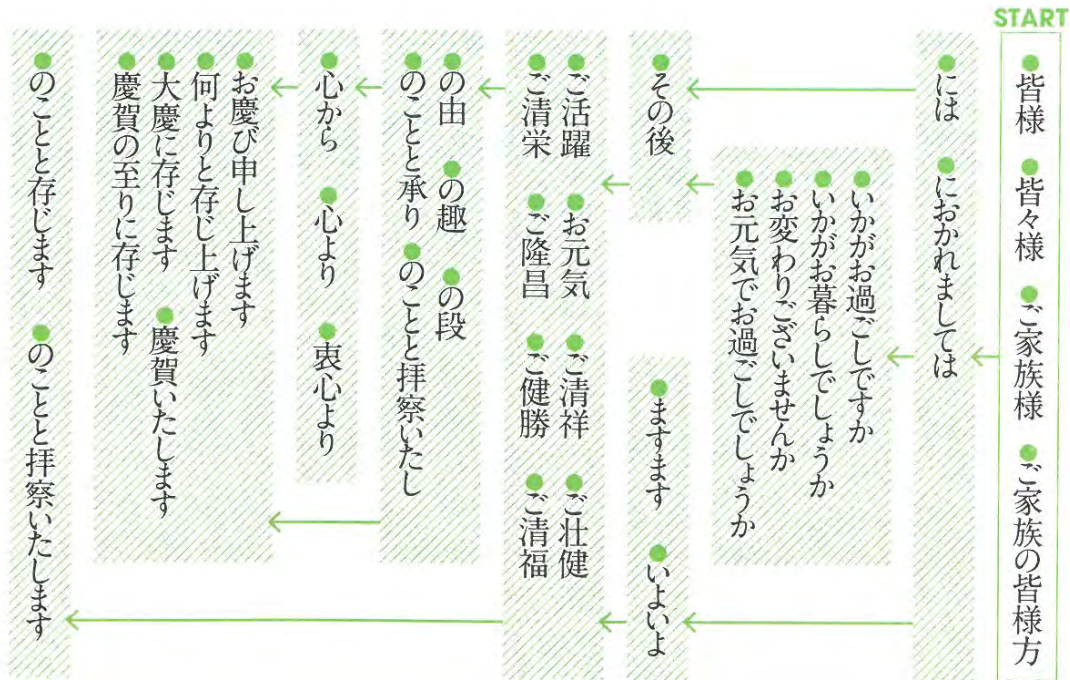


Case 03

相手の安否を尋ねるあいさつ

知人や親戚などが、日々の生活を変わりなく送っているか尋ねる場合に使う。

例えば：「皆様にはますますご活躍の由、心からお慶び申し上げます」

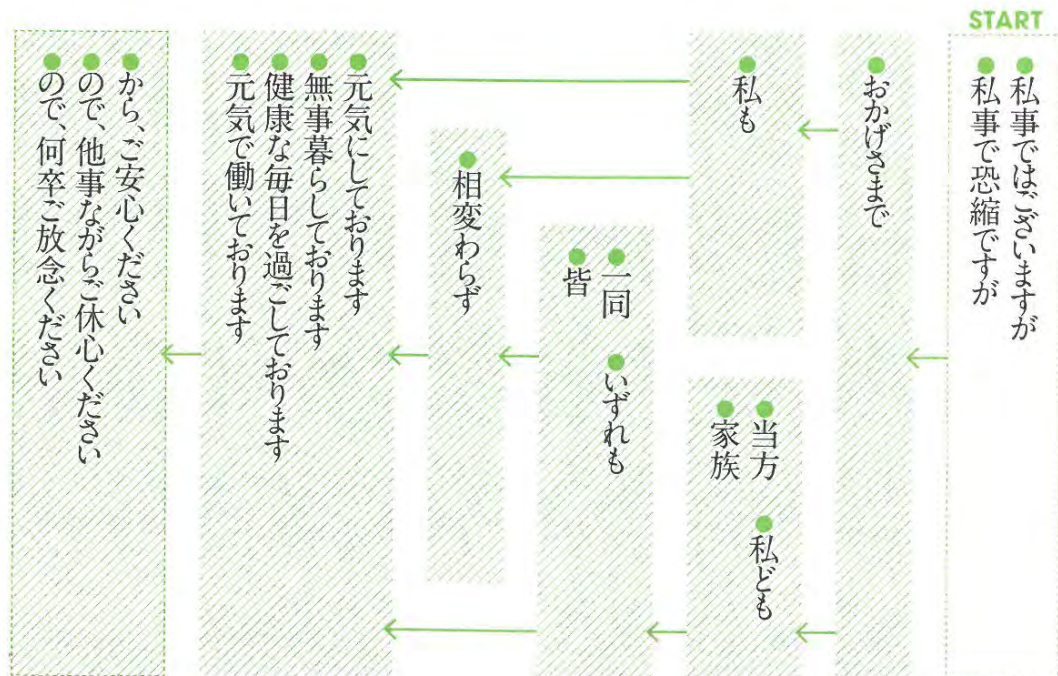


Case 04

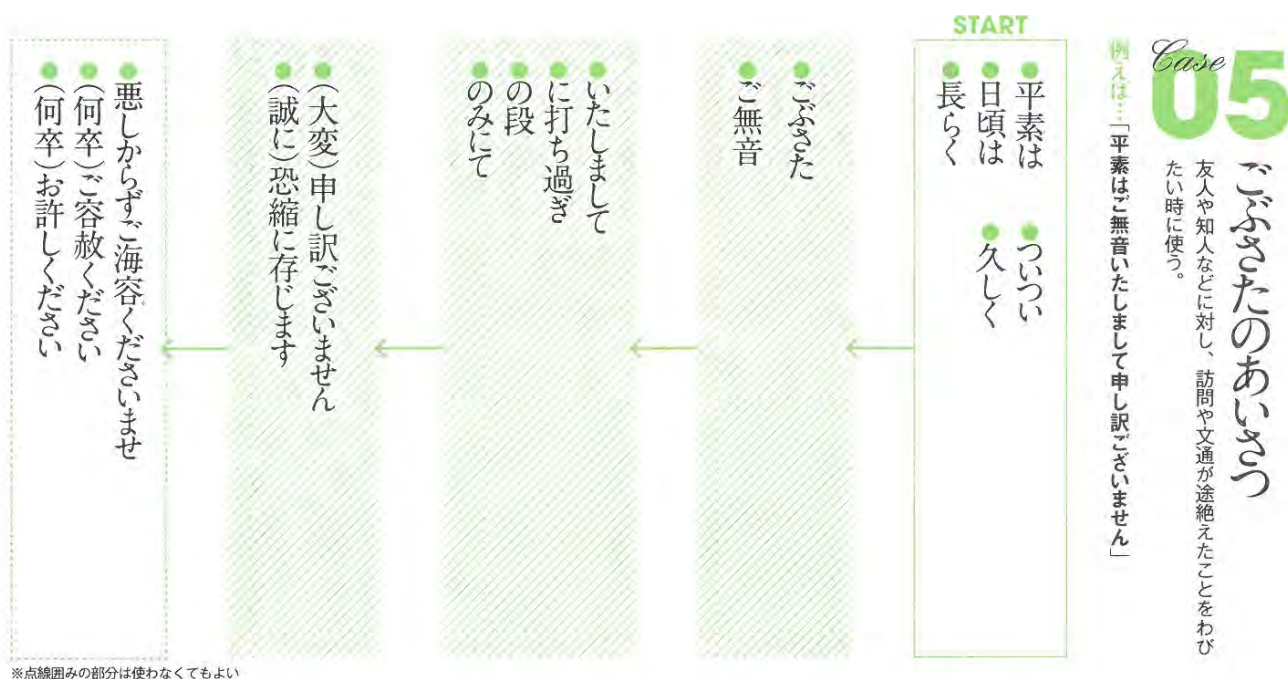
自分の安否を伝えるあいさつ

知人や親戚などに、自分や家族がつながなく暮らしていることを知らせる場合に使う。

例えば：「私事ではございますがおかげさまで当方一同元気にしておりますので、他事ながらご休めください」



※点線囲みの部分は使わなくてもよい



2 練習

- (1) しばらく取引^{とりひき}をしていなかった丸山商事^{まるやましょうじ}に、連絡^{れんらく}をする手紙^{てがみ}を書こうと思います。適当^{てきとう}な頭語^{とうご}、結語^{けつご}、時候^{じこう}の挨拶^{あいさつ}を書きなさい。

- (2) 丸山商事^{まるやましょうじ}に、支払い^{しはら}を送付^{そうぷ}した事^{こと}を伝える手紙^{つた}を書こうと思います。適当^{てきとう}な頭語^{とうご}、結語^{けつご}、時候^{じこう}の挨拶^{あいさつ}を書きなさい。

- (3) 丸山商事^{まるやましょうじ}に、先ほどした支払い^{しはら}の連絡^{れんらく}にまちがいがあり、もう一度手紙^{てがみ}を書かなければなりません。適当^{てきとう}な頭語^{とうご}、結語^{けつご}、時候^{じこう}の挨拶^{あいさつ}を書きなさい。

- (4) 丸山商事^{まるやましょうじ}に、1 月に連絡^{れんらく}します。適当^{てきとう}な頭語^{とうご}、結語^{けつご}、時候^{じこう}の挨拶^{あいさつ}を書きなさい。

- (5) 丸山商事に、5 月に連絡します。適当な頭語、結語、時候の挨拶を書きなさい。

- (6) 丸山商事に、11 月に連絡します。適当な頭語、結語、時候の挨拶を書きなさい。

すぐに
使える

尊敬語、謙讓語の言い換え表

きちんとした敬語が使えるようになるために、
普段使っている言葉を尊敬語や謙讓語にしたときに
どのような言い方になるのか確認してみよう。

動詞の敬語

特定の言い方のある動詞(太字で表記)もあるので、覚えてしまおう

基本	尊敬語(相手側)	謙讓語(自分側)
会う	お会いになる	お会いする・お目にかかる
与える・やる	お与えになる・おあげになる・ おやりになる・くださる	差し上げる
言う	おっしゃる	申す・申し上げる
行く・来る	いらっしゃる・おいでになる・ お見えになる・お越しになる	伺う・参る・お伺いする(注1)
いる	いらっしゃる・おいでになる	おる
受け取る・もらう	お受け取りになる・おもらいになる	いただく・頂戴する・拝受する
思う	お思いになる	存じる
風邪をひく	お風邪を召す	
借りる	お借りになる	お借りする・拝借する
聞く	お聞きになる	伺う・お伺いする(注1)・ お聞きする・拝聴する
気に入る	お気に召す・お眼鏡にかなう	
着る	お召しになる(注1)・ご着用になる	
死ぬ	お亡くなりになる・亡くなられる・ (ご)逝去なさる・ご他界なさる・ ご永眠なさる	息を引き取る・生涯を閉じる・ 天寿を全うする・亡くなる・ 他界する・永眠する(注2)
する	なさる	いたす
食べる	召し上がる・お召し上がりになる(注1)	いただく・頂戴する
年をとる	お年を召す	
寝る・眠る	お休みになる・ご就寝なさる	休ませていただく
見かける	お見かけになる	お見かけする・お見受けする
見せる	お見せになる	お見せする・お目にかける・ ご覧に入れる
見る	ご覧になる	拝見する
読む	お読みになる	拝読する

「言われる」などの「れる・られる」の尊敬語は省いた。

注1「召し上がる」「召す」「伺う」はそれ自身が敬語なので二重敬語となるが、慣習として定着しており間違いではない。

注2「死ぬ」の謙讓語はなく、「他界する」などの敬意の含まれない婉曲表現が用いられる。「亡くなる」は「死ぬ」の婉曲表現として自分側にも使われる。

よく使う名詞の敬語 覚えておくと便利な名詞の敬語表現

基本	尊敬表現（相手側）	謙譲表現（自分側）
家	ご自宅・お住まい・お宅・おうち・ 貴宅・貴家	拙宅・小宅
会社	貴社・御社（注3）	弊社・小社・当社（注4）・我が社（注4）
考え	お考え・ご意見・ご意向・ ご高説・貴意	愚見・卑見・私見
故郷	ご郷里・お生まれ・ご出身	田舎・郷里
親切	ご親切・お心遣い・ご厚意・ご厚情	
配慮	ご配慮・お心配り・お心遣い・ お気遣い・お取り計らい・ご高配	
暇	お暇・お手すき	
不幸・災難	ご不幸・ご災難	
命令	ご命令・ご指示・お言いつけ・ご用命	
面倒	ご面倒・お手数・お手間	

注3「御社」は主に話し言葉で用いられ、どちらかというと新しい言い方とされる。

注4「当社」「我が社」は謙譲語ではないが、自分の会社をいう場合に用いられることが多い言葉。

改まり語 言い換えることで丁寧な表現、改まった表現になる言葉

普段の言い方	改まった言い方・改まり語
あっち・あそこ、こっち・ここ、 そっち・そこ、どっち・どこ	あちら、こちら、そちら、どちら
どれくらい・どう	いかほど・いかばかり・いかが
さっき、今、後で	先ほど・先刻、ただ今・今し方、後ほど
ちょっと・少し・少ない	少々・わずか・些少
すごく・とても	たいへん・大変・非常に・ひとかたならぬ
本当に	誠に・実に
すぐ	ただちに・ただいま・至急・早速・早急
でも・だけど	しかし
わりと	割合・比較的
おととい、きのう、今日、 あした、あさって、あした以降	一昨日、昨日、本日、 明日、明後日、後日
今年、去年、おとし	本年、昨年・旧年、一昨年
よい（いい）	よろしい

3

シーン別末文頻出フレーズ

本文は主文で言いたかったことを整理したり、強調したりする効果がある。伝言を依頼する、返事を求めるなどの目的。ことの決まり文句を覚えよう

用件を結ぶとき

- まずはお知らせ(ご依頼 お願ひ 御礼 お祝ひ お見舞い お詫び お悔やみ)まで申し上げます
- まずは用件のみにて失礼いたします
- 右取り急ぎご依頼(ご報告 ご返事 ご案内)申し上げます
- 以上くれぐれもよろしくお取り計らいくださいませ
- それでははなはだ勝手ではございますが、
- 以上よろしくお願いいたします

返事を求めるとき

- ご返事をお待ち申し上げます
- ご多用中恐縮ですが折り返しのご返事をお待ちしております
- 来週末にお電話を差し上げますので
- その際お返事を頂戴できましたら幸いに存じます

今後に関する挨拶

- 今後ともなにとぞよろしくお願ひ申し上げます
- 今後ともご指導(ご鞭撻、ご教示、ご配慮、ご支援)くださいますようお願いいたします
- この先も倍旧のご厚情を賜りますよう謹んでお願ひ申し上げます

伝言を依頼するとき

- 末筆ながら皆様によりしくお伝えください

4

季節の挨拶

何から書き始めればいいのか、書き出してしまう時候の挨拶。まずはフォーマルに使える挨拶の事例を集めた

1月	厳寒の候 酷寒のみぎり 烈寒の折 猛寒の折 初春の候	2月	梅花の候 余寒のみぎり 余寒なお厳しき折 春寒の候 残寒の折	3月	孟春の候 早春のみぎり 軽暖の折 浅春の折 春分の候
4月	陽春の折 桜花の折 仲春のみぎり 春暖の候 清和のみぎり	5月	若葉の折 新緑の折 立夏のみぎり 向暑の折 薰風のみぎり	6月	入梅の折 青葉の候 薄書のみぎり 首夏の折 麦秋の折
7月	盛夏の折 炎暑の折 酷暑の折 激暑のみぎり 炎熱の折	8月	残暑の候 残炎厳しき折 晩夏のみぎり 秋暑の候 暮夏の折	9月	初秋の候 新秋快適の折 清涼のみぎり 新涼の候 爽秋の折
10月	仲秋の候 秋冷のみぎり 紅葉の折 秋雨のみぎり 錦秋の候	11月	晩秋の候 向寒のみぎり 暮秋の折 落ち葉の候 季秋の折	12月	初冬の候 寒冷の候 年末厳冬の候 歳暮多端の折 初雪の候